



# 気仙沼市 社協だより

編集発行

社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会

〈公式ホームページ〉 <http://kesenuma-shakyo.jp/>



公式LINE  
はじめました

スマートフォンの  
LINEアプリから  
「友だち追加」できます。



本 所 ◆ 気仙沼市東新城二丁目1番地2  
TEL 0226-22-0709 / FAX 0226-22-4467  
E-mail : keshakyo@watch.ocn.ne.jp

唐桑支所 ◆ 気仙沼市唐桑町石浜282番地3(唐桑保健福祉センター「燦さん館」内)  
TEL 0226-31-2051 / FAX 0226-31-2052  
E-mail : karakuwa-shakyo@ceres.ocn.ne.jp

本吉支所 ◆ 気仙沼市本吉町津谷館岡51番地6  
TEL 0226-42-2231 / FAX 0226-42-1241  
E-mail : moto-sha@kind.ocn.ne.jp



(防災訓練への協力の様子)

## 厚生労働大臣表彰

## 面瀬地区ボランティアクラブ



(会長の佐藤輝子さん)

面瀬地区ボランティアクラブは永年にわたる地域福祉活動が認められ、このたび厚生労働大臣表彰を受賞しました。その活動はひとり暮らしの方などへの配食サービスや友愛訪問を通じた地域見守り活動や、地域団体と連携した交流事業の開催、世代間交流事業の開催など、細やかな見守りや支え合いのネットワークを築いています。

また、日頃から公民館まつりなどの行事に合わせて炊き出し訓練を行っており、東日本大震災が発災した際には地域の方々と協力して精力的に被災された方々の支援を行いました。コロナ禍の現在においても、防護服づくりや防災訓練への協力など活動を行い、地域のつながり作りに大きく貢献しています。

佐藤会長からは「皆様のおかげで長い間続けてきた活動が評価をいただきました。これからも楽しんで活動を続けていきたいです。」とお話をいただきました。



# はじめよう! ひろげよう! 支え合いの地域づくり

## 気仙沼市生活支援体制整備事業

### 地域のお宝を紹介します!



#### 西地区 ▶ 南郷三区高齢者サロン(GBaサロン・753サロン)「合同忘年会」

GBaサロンと753サロンの合同忘年会が行われました。一昨年までは、両サロンの会員でかぼちゃ粥会を行っていましたが、今回は、会員以外の住民にも参加してほしいとのことで、南郷住宅内の高齢者を対象に広く声掛けをしました。

当日は26名の参加があり、そのうち11名は初めて参加された方でした。

忘年会は終始笑いがあふれ、久しぶりの集まりに住民同士のつながりが深まりました。



#### 松岩地区 ▶ 松岩地区社協かぼちゃ粥会「地域一丸となっておもてなし」



コロナ禍で休止していましたが、3年振りに開催されました。感染予防を徹底しながら、松岩地区ボランティアクラブが中心となって、かぼちゃ粥づくりを行いました。

会食形式からテイクアウト形式となりましたが、受け取りに来られた方との会話を大事にしながら丁寧に対応されており、心待ちにしていた住民からは、「このかぼちゃ粥を食べると風邪ひかないから頂けて嬉しい」との声を聴かれるなど、笑顔ほころぶ時間でした。

#### 大島地区 ▶ 浦の浜親和会「浦の浜お茶会」

浦の浜親和会では、高齢者だけでなく若い世代も参加してお茶会を実施しています。

お茶のみとおしゃべりを中心に、お茶っこ体操などで体を動かしたり、花壇の草取り作業や整備をしたりと毎回充実した時間を過ごしています。

「できるだけ医療や介護のお世話にならないようにしよう」を合言葉に、みんなで無理なく笑顔で取り組んでいます。





## 鹿折地区 ▶ 両沢「ありんこの会」

ありんこの会は、30年近く続くお茶のみ会です。1月5日に両沢公会堂にて8名の方が今年初めてのお茶会を開きました。

会の活動は月2回。会員の皆さんはお茶会を楽しみに参加しています。集まって近況のお話に時間の経つのも忘れて話に花を咲かせます。

皆が顔を合わせて、話合うことが元気の源です。



## 南町・柏崎地区 ▶ 「お正月様(御幣束切り)昔の風習大事にしよう」

昔は、お正月を迎える準備として、各地区に何軒かあるお宿（お世話人）宅へ神主さんに来てもらい、隣近所が集まって御幣束切りを行いました。震災によりお宿が少なくなりましたが、柏崎・煎餅坂（南町4区）・紫神社会館にて、紫神社の神主さんを迎えて御幣束を受けており、昔ながら



の伝統と繋がりを大切にしています。

柏崎地区では、今年も神主さんを交えて、地域の文化や歴史（西風釜）の由来など昔話に花が咲きました。

ゆるやかな地域の繋がり、助け合いの気持ち、引き継がれる文化は次世代にも伝えたい地域のお宝になっています。

## 魚町地区 ▶ 魚町3区自治会「コミュニティ再生に向けた取り組み」

令和4年より陣山地区と合同で『べっこう屋』を会場に、月1回様々な活動をしています。最近では、去年の暮れに実施したビンゴゲーム大会がとても盛り上がりました。

定期的な通う場づくりの取り組み背景として、魚町3区では震災後の人口減少と陣山地区の高齢化があります。合同での交流を重ねてきた結果、お互いの地区の良いところを再確認出来たり、地域コミュニティの必要性や大切さに気付くなど、交流の輪が広がっています。



3

「心配ごと」  
「困りごと」の相談は…

・ふれあい相談センター【場所・市社会福祉協議会本所】  
電話 0226-22-0709(月・火・水・金・9時~15時)でお受けしております。(祝日はお休み)



～みんながふれあい支えあって  
自分らしく暮らせる地域づくり～

## 各地区社協 住民懇談会の様子

### 西地区社協住民懇談会

西地区社会福祉協議会では、住民のニーズに合わせ開始時間を昼間の部と夕方の部に分けて住民懇談会を行いました。



意見交換前には、健康長寿のまちづくりのための生活実態調査2019アンケート結果と、西地区のフレイル予防講座を取り組んでいる現況把握を行いました。

また、西地区内で活動されてる団体間の顔合わせ会等の開催に向けての話し合いもありました。

### 津谷地区社協住民懇談会

津谷地区は、6つの地域で構成されており、その6箇所にミニ社会福祉協議会が設置されています。

津谷地区社会福祉協議会と本会では、その活動を推進しており、住民懇談会もミニ社会福祉協議会が主体となり12月中に山田、津谷、北区、川内の4つの地域で開催されました。



津谷地域の様子



山田地域の様子



北区地域の様子



川内地域の様子

今回の懇談会では、津谷地区支え合い推進会議が主体となり調査した津谷地区住民アンケート調査の結果をもとに懇談が行われ、それぞれの地域の実状や普段から取り組んでいる活動、これからの活動などについて意見が出され、自分達の住む地域について共に考え、共感する機会となりました。

今後は、この懇談会で出された内容を活かし、地域の方々と一緒に地域課題の解決や地域福祉推進に取り組んでまいります。

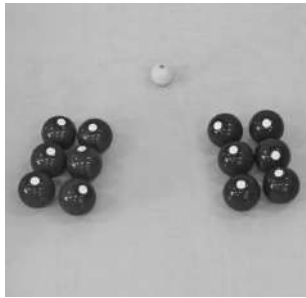


## 地域での交流会などご利用ください レクリエーション用具を貸出します

本会では、地域での交流会などを開催する際にレクリエーション用具を無料で貸出しています。初回ご利用の際には、職員がお伺いし使用方法のご説明もできます。

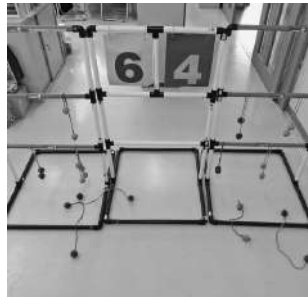
地区の会館など場所をとらずに行え、子どもからご高齢の方まで楽しめる用具です。また、掲載した他にも用具がありますので、お気軽にお問合せください。

お申込み・お問合せ：気仙沼市社会福祉協議会 電話 22-0709



### ニチレクボール

赤と青のボールを、黄色のポイントを狙って投げ合うニュースポーツです。



### ラダーゲッター

ラダー（はしご）にヒモ付きボールを投げてポイントを競うあそびです。



### わなげ9 & Q

的をいろいろな形に組み合わせて、自分たちでゲームを作って楽しめる創作輪投げです。



### スカイクロス

布製のリングをコーンに投げて得点を競います。屋内屋外問わず、老若男女問わず、楽しめます。



### 電子ダーツ

ダーツボードに手投げの矢（ダーツ）を投げて得点を競うゲームです。



### 安全吹き矢

心肺機能の向上や口腔ケアにも繋がります。矢は吸盤なので、どなたでも安全に楽しめます。



### 防災すしろうく

「助け合ってご〜！」  
災害時の助け合いの大切さや備えについて学べるゲームです。



### 助け合いゲーム

「これ持ってご〜！」  
災害時の助け合いの大切さや備えについて学べるゲームです。

## ご存知ですか？ ボランティア保険

日本国内において、ボランティア活動や福祉活動で、①他人に対するケガや財物損壊で損害賠償が生じた場合、②ボランティアや参加者がケガをした場合の損害を補償するものです。

〈ボランティア活動保険〉	補償期間	当該年度（中途の場合、加入した翌日から次の3月31日まで）
保 険 料		Aプラン：300円 Bプラン：500円 Cプラン：700円 天災プラン：670円（地震・噴火・津波によるケガも補償） 家族プラン：800円
〈ボランティア・福祉活動行事保険〉	補償期間	対象行事の集合から解散まで
保 険 料		I型（宿泊を伴わない行事）1日当たり20名から加入できます。 A区分：30円 B区分：136円 C区分：266円 ※行事内容により保険料が異なります。 II型（宿泊を伴う行事）1日当たり1名から加入できます。 1泊2日：227円～ 日数により保険料が異なります。 ※名簿の提出が必須となります。

詳細は、気仙沼市社会福祉協議会（電話 22-0709）までお問合せください。



# 令和4年度 歳末たすけあい募金による配分についてのお知らせ

今年度も市民の皆様からたくさんの善意をお寄せいただき、心より感謝いたします。

子どもから高齢者までの幅広い分野に対して、地域での交流を深める事業や、地域の課題解決に向けた活動に取り組みられるよう配分することとしております。

なお、皆様からご協力いただきました募金総額につきましては改めて本紙面でご報告させていただきます。



## 令和4年度配分の内容

### 個別配分

- 在宅長期寝たきり等  
要介護世帯
- 長期入院者  
(市内の病院に1年以上  
入院されている方)



### 福祉団体他福祉活動への配分

- 地区社会福祉協議会活動
- 障害者福祉施設及び事業所等交流活動
- 新入学児童への安心・安全の支援事業
- 障害・母子等福祉団体、  
家族会等事業
- 子育て支援事業
- フードバンク事業



## 宮城県共同募金会 赤い羽根共同募金

### 地域の課題解決 「みやぎチャレンジプロジェクト」助成事業

宮城県共同募金会では、従来の10月1日から12月31日までの共同募金運動期間を3月末日まで延長し、地域の課題解決に取り組むための活動費を、エントリーした団体が主体となって、個人や企業に自らの活動を伝えながら募金を呼びかける「みやぎチャレンジプロジェクト」を進めています。

気仙沼市内からは、今回紹介の4団体がエントリーしています。



#### 一般社団法人 気仙沼あそびばーの会

震災を機にできた12年目の  
子どもの遊び場を続けていきたい!

〒988-0263  
気仙沼市本吉町洞沢133  
Tel.48-5564



#### プレーパークけせんぬま

#### 一般社団法人 プレーワーカーズ

子どもは地域の宝! みんなで  
育てる野外の遊び場づくり!

〒988-0825  
気仙沼市田尻沢190-3  
Tel.022-397-7507  
※法人代表住所は名取市です



#### 一般社団法人 かもみ〜る

みんなで生き生きとした  
まちづくり!

〒988-0077  
気仙沼市古町3-3-7  
Tel.28-9968



#### 一般社団法人 フリースペースつなぎ

不登校・ひきこもりの子ども・  
若者の居場所づくり!

〒988-0183  
気仙沼市赤岩泥ノ木19-1  
Tel.28-9181

### 応援よろしくお願いします

このプロジェクトについて詳しく知りたい方、活動を応援したい方は、宮城県共同募金会のホームページでご覧になっていただくか、それぞれの窓口まで直接ご連絡をお願いします。



社会福祉法人宮城県共同募金会ホームページ  
[akaihane-miyagi.or.jp](http://akaihane-miyagi.or.jp)



## 配食サービス事業 令和5年度 調理委託業者の募集

本会では、気仙沼市からの委託を受け、見守りが必要な一人暮らし高齢者等を対象に「配食サービス」を実施しています。この度、令和5年度の調理業者を募集しますので、希望される業者は2月15日(水)までにご連絡ください。



《お問合せ》気仙沼市社会福祉協議会（電話 22-0709）

内容	地域	曜日	時間	食数(1回)
高齢者向け弁当	気仙沼市内全域	火・木・金	①10:30~12:00	①1~5食
			②15:00~16:30	②1~5食
委託料 1食550円(税込)	唐桑	火・金	10:15	1~5食
	本吉	木	10:30	10~20食
期間 令和5年4月1日~ 令和6年3月31日	大島	火・木・金	14:30~16:00	1~5食

## 「三重県のおいしいお茶」を味わい、 皆さんの地区の集いでホッとしませんか!!

三重県多気郡大台町茶生産者グループの方々より、ティーバッグのお茶をいただきましたので、希望する団体に差し上げます。現在コロナ感染症予防対策で、お茶会など休止している地区もあると思います。ぜひ開催のきっかけに、ティーバッグのお茶はいかがですか。

**数量限定** … 500g 5袋、150g 65袋（無料）

市社協本所の窓口で取り扱いしています。

ご希望される団体の方は、下記までご連絡ください。

●お問合せ…気仙沼市社会福祉協議会 電話 22-0709



## あなたの力が地域を守る …………… 災害ボランティアセンター設置運営訓練開催のご案内

近年頻発する局地的な大雨や大地震などによる災害に備え、災害ボランティアセンター設置運営訓練を開催します。

防災に関心のある方、災害ボランティア活動に興味がある方は是非ご参加ください。

詳細は今後、本会ホームページ、地元報道機関等でも広くお知らせします。

日時：令和5年3月18日

午後1時30分～午後3時30分

場所：市民福祉センター「やすらぎ」

講師：ウェザーハート災害福祉事務所

代表 千川原 公彦 氏

お申込み・お問合せ：気仙沼市社会福祉協議会

電話 22-0709





## 地区社協活動紹介 アートでつなぐ地域のふくしと共生社会への理解

### アート × 共生社会

# 「唐桑福祉アート展」



12月4日(日)から6日(火)の3日間、唐桑保健福祉センター「燦さん館」を会場に、去年に引き続き、2回目となる「福祉アート展」が開催されました。

福祉施設の活動紹介や利用者さんが作ったクラフト作品、幼児達の活動写真や絵画、立体作品、小中学生の習字、工作や職場体験の報告展示等数多くの作品が出展され、来場者の目を楽しませていました。また、ピアノス

ト兼音楽療法士として活躍されており、気仙沼でも支援コンサート等を開催している、三木和佳子さんのピアノ演奏もあり、会場は優しい音色に包まれ心地良い雰囲気になりました。

展示や演奏のほか、パンやクッキー、野菜、木工品等を販売する「ミニマルシェ」や、唐桑中学校2年生による、総合学習の発表会も行われました。発表会では、職場体験やフィールドワーク等を通して学んできた「地域福祉」について、いくつかのグループに分かれ、パネルやタブレットを使用しての発表や、福祉に係るシンボルマークなどをクイズ形式で行う来場者参加型の発表など、各グループ創意工夫を凝らしていました。



そのほか、実際に体を使ったレクリエーションゲームやソーラン節の振り付けを取り入れたフレイル予防の体操のコーナーがあり、皆さん笑顔で参加されていました。

### ● 来場者の方々からのコメント

- 「福祉施設の利用者さんの絵のすごさにびっくりした。」
- 「唐桑中学校2年生の発表ですが、楽しく参加させていただきました。」
- 「福祉アート展は、開催する側の励みにもなると思います。」



ご意見・ご感想など、お待ちしております。

TEL 0226-22-0709/FAX 0226-22-4467 E-mail : keshakyo@watch.ocn.ne.jp



この広報紙は「赤い羽根」共同募金の配分等によって作成しました。